



## 横浜物流センター／鶴見物流センター

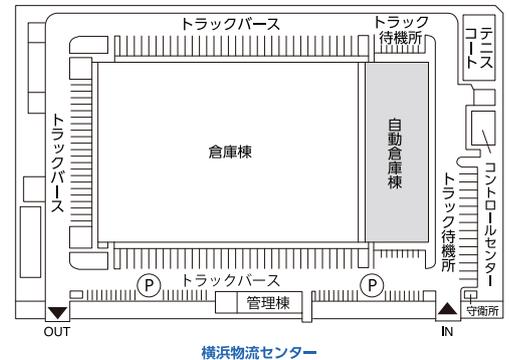
物の流れの中核として機能する横浜物流センター。

首都圏を中心に全国へのデリバリー機能を担う横浜物流センターは、WMS（ウェアハウスマネジメントシステム）や三次元自動搬送システムといった最新のソフト＆ハードを導入することで、物流の効率化を高レベルで実現しています。

また、2006年に竣工した鶴見物流センターは横浜物流センターと同じく首都圏地区の納品を担うと共に輸出の拠点にもなっています。

### 横浜物流センター概要

竣工	1991年6月
敷地面積	43,969㎡
建築面積	22,911㎡
延床面積	77,110㎡
所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-4-3 (JR鶴見線「新芝浦駅」から徒歩3分、「浅野駅」から徒歩10分)



### 鶴見物流センター概要

竣工	2006年12月
敷地面積	11,411㎡
建築面積	6,081㎡

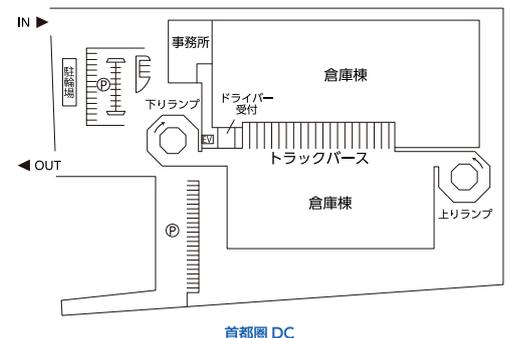
## 首都圏DC

オフィスが集まる都心エリアへの納入に特化し、配送の効率化を図る首都圏DC

都心に近い場所に位置する首都圏DCは、同一車両が複数回往復納品することで、より少ない車両台数で納入を実現できることから、より一層の配送の効率化・安定化を図る為、2017年1月に開設されました。また、昨今のドライバー不足への対応にも寄与しています。

### 首都圏DC概要

竣工	2017年1月
日本通運（株） Tokyo C-NEX	北棟5階部分
所在地	東京都江東区新砂2-4 (JR京葉線「潮見駅」から徒歩10分、地下鉄東西線「東陽町」から徒歩18分)



## 商環境事業ネットワーク

陳列棚等の商業施設用什器は、東北～中部エリアは、綾瀬物流センターから直接お客様へ、北海道・関西・中四国・九州エリアは地域拠点経由で納品する体制を整えています。



### 綾瀬物流センター

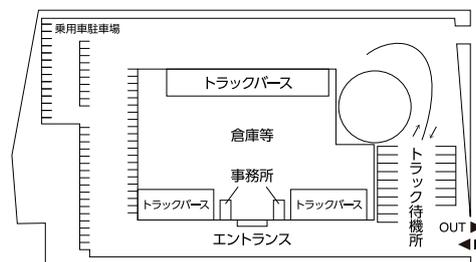
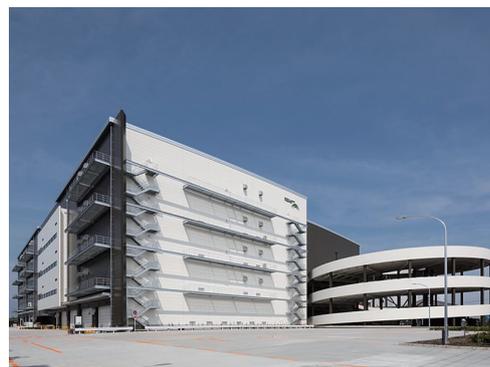
#### 立地優位性を生かした商環境事業の中核拠点

商環境事業関連工場がある静岡県御殿場市と神奈川県中井町と近距離にあり、首都圏へは東名高速道路が利用できる好立地にあります。

従来、商業施設用什器の多くは、各工場から直送されていましたが、綾瀬物流センターから一括納入することで、納品時におけるお客様の負担軽減と配送コストの削減を図っています。

#### 綾瀬物流センター概要

竣工	2015年5月
GLP綾瀬	1、2階部分
所在地	神奈川県綾瀬市小園771 (相鉄線「海老名駅」下車、相鉄バス（乗車約15分）綾瀬市役所行き「綾瀬車庫」から徒歩4分)



綾瀬物流センター

